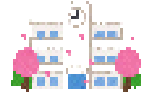


チャンス・チャレンジ・チェンジ

秋田県立養護学校天王みどり学園 加賀谷 勝



特別支援教育「年間計画」を作ろう



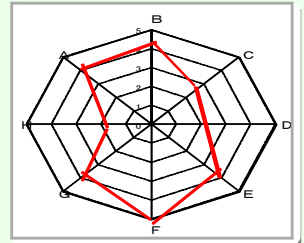
・全校で特別支援教育を推進し、特別な教育的ニーズのある子どもへの指導の効果を上げるためには、

- 1 校内委員会の設置と活動
- 2 特別支援教育コーディネーターの複数配置と役割分担
- 3 「個別の指導計画」や「個別の支援計画」の作成と活用
- 4 特別支援教育に係る「年間計画」の作成と活用

以上、4点を校内で共通理解しながら計画的に取り組む。4の年間計画の作成は、校内支援体制を機能させ、コーディネーターの役割を明確にするために必要である。

〈作成にあたって〉

- ・学習指導、生徒指導、進路指導等の計画ともリンクさせる。
- ・「校内体制の充実度点検シート」（秋田県総合教育センターHP資料室をクリック）を基に、自校の支援体制をチェックし、課題を明らかにした上で重点事項を決める。



「充実度点検シート」

チェック項目→A校内委員会の活動 Bコーディネーターの役割
 C個別の指導・支援計画作成 D児童生徒への支援 E保護者との連携
 F関係機関との連携 G管理職のリーダーシップ H教職員の共通理解

〈作成の視点〉

- 1 支援体制の整備（年間計画の作成 校内委員会の開催 コーディネーターの位置付け 実態把握等）
- 2 支援方法の整備（個別の指導計画・支援計画の作成と評価 子どもを語る会 保護者面談等）
- 3 関係機関との連携（ケース会議の開催 巡回相談実施 他校との引継ぎ 地域資源マップ作り）
- 4 理解啓発活動（PTA総会での説明 学校便り等による情報提供 校内研修会の開催）

〈活動内容の項目例〉

学級担任 特別支援教育コーディネーター 校内委員会 個別ケース会議
 個別の指導計画・個別の支援計画 校内研修 保護者面談 関係機関との連携・活用等

〈作成の実際〉 →秋田県特別支援教育校内支援体制ガイドライン第三訂版より

月	校内委員会	個別ケース会議等	校内研修	関係機関との連携・活用
4	<ul style="list-style-type: none"> ◆校内支援体制の確認 ◆校内委員会の組織 ◆コーディネーターの指名 	<ul style="list-style-type: none"> ◆支援対象者の引継ぎ ・個別の支援計画の確認 ・個別の指導計画の確認 ◆特別支援教育支援員の配置 ◆新規支援対象者の確認（SENチェックリスト等） 	<ul style="list-style-type: none"> ◆支援員との打合せ ◆講話「発達障害の理解と支援」 	<ul style="list-style-type: none"> ◆各種研修会申込み ・特別支援教育セミナー ・特別支援学級スキルアップ授業研修 ・コーディネーター研修会 ◆特別支援教育支援員研修会
5	<ul style="list-style-type: none"> ◆第1回校内委員会 ・今年度の方針確認 ・ケース会議 （支援対象児の選定、支 	<ul style="list-style-type: none"> ◆保護者面談 ◆個別の支援計画の作成 ◆個別の指導計画の作成 ※指導・支援の実施 	<ul style="list-style-type: none"> ◆支援員研修会の報告会 	<ul style="list-style-type: none"> ◆専門家・支援チーム巡回相談要請 ・教育的判断 ◆教育専門監派遣要請

・特別支援教育「年間計画」を校内で共有するとともに、校内委員会で中間評価（9月）と年間評価（3月）を行い、校内体制や支援対象児の行動を評価・改善する。

・年間計画の詳細については、「秋田県特別支援教育校内支援体制ガイドライン第三訂版」（秋田県特別支援教育課HPからダウンロード）をご覧ください。併せて、天王みどり学園HP教育専門監の「トレタテ情報」に他校の例を紹介していますので、ご活用ください。